

アドホックグループの設置について（案）

CDMA2000 高速データマルチキャリア方式作業班（以下「作業班」という。）における検討を効率的に行うため、作業班内にアドホックグループを設置する。

1 調査・検討内容

アドホックグループにおいては、以下の事項を行う。

- (1) 各技術方式のシステムと隣接システム間の干渉検討
- (2) 各技術方式のシステムの技術的条件(案)及び測定法(案)の作成
- (3) その他、作業班での検討を効率的に行うために必要な事項

2 構成員

作業班の構成員のうち、上記 1 の具体的な調査・検討を行って頂ける方々を基本とする。

ただし、作業班主任がアドホックグループにおける調査・検討に必要があると認める場合、必要と認める者の出席を求め、意見を述べさせ又は説明させることができるものとする。

3 作業スケジュール

必要に応じて適宜開催（概ね週に 1～2 回程度を予定）。

4 作業報告

アドホックグループにおける検討の進捗状況及びとりまとめ結果等については、作業班において報告を行い、その後の作業班における検討に資するものとする。